

生態系保全・資源管理から見る 「ヒューマン・ディメンション」

近年、野生動物管理において「ヒューマン・ディメンション (human dimensions)」(野生動物管理にかかわる人間社会の側面) が注目されている。本研究集会では、資源管理学、農村計画学、環境社会学などの各領域で共通する問題の検討を通じて、「ヒューマン・ディメンション」が本来持つ学際的な「広さ」を確認し、こうした研究を応用した現場の問題を解決していくための議論をおこないたい

プログラム：

第一部：話題提供セッション

- ・野生動物管理学から：富永光（筑波大学大学院）
- ・環境社会学から：目黒紀夫（東京大学大学院）
- ・農村計画学から：田代優秋（徳島大学大学院）
- ・資源管理学から：福永真弓（立教大学社会学部）

第二部：研究交流セッション

話題提供をきっかけに、参加者をふくめた議論の場を設定します

日時：2010年12月12日（日）13:00~18:00

会場：エコギャラリー新宿（新宿区立環境学習情報センター）2F 研修室

住所：東京都新宿区西新宿2-11-4（新宿中央公園内）

参加費：無料

当日参加可能ですが、なるべく事前申し込みをお願いいたします

氏名・所属・関心テーマを明記のうえ、野生生物保護学会青年部会

事務局 green_forum@wcsjpn.org へお申し込みください。

青年部会ウェブサイト (http://www.wcsjpn.org/~green_forum/)

